2017 EVENT REPORT For Motorsports Business

SUZUKA CIRCUIT

2017 モータースポーツ ファン感謝デー

3.4 SAT. 5 SUN.

MOBILITYLAND
http://www.mobilityland.co.jp/

公式イベントガイド

【イベント概要】

- イベント名称：2017モータースポーツファン感謝デー
- 日　　　　程：2017年3月4日(土)・5(日)
- 主　　　　催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 協　　　　力：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
  NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会
- 会　　　　場：鈴鹿サーキット国際レーシングコースおよびピット・
  パドックエリア・園内各所
- 天 候・動 員：3月4日(土)　晴れ　11.1℃　26,500人
  5日(日)　薄曇り　13.3℃　32,000人
  ※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表
  [2016実績]　3月12日(土)　晴れ　12.4℃　19,500人
  13日(日)　曇り　10.3℃　24,500人
- 取　材　者：79媒体136名

いよいよ本格的な2017モータースポーツシーズン開幕。春を告げる恒例のイベント「2017モータースポーツファン感謝デー」が鈴鹿サーキットで開催されました。
1998・1999年のF1ワールドチャンピオン ミカ・ハッキネン氏というビッグゲストを迎え、ジャンとジュリアーノのアレジ親子対決、おなじみの「永遠のライバル対決は星野一義vs中嶋悟」をはじめ、今年40回目の記念大会となる"コカ・コーラ"鈴鹿8耐の歴史にちなんだデモランなど4輪・2輪各カテゴリーにわたって多彩なイベントが展開されました。

鈴鹿サーキット公式ウェブサイト　http://www.suzukacircuit.jp/

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント1

トップドライバー・ライダー、そしてレジェンドなど多彩なゲストが登場し、「モータースポーツファン感謝デー」でしか観られないプレミアムなイベントの数々でお楽しみいただきました。

【F1ワールドチャンピオン、ミカ・ハッキネン来場】

1998・1999年の日本GP（鈴鹿）で優勝し、2連連続でF1ワールドチャンピオンを獲得したミカ・ハッキネン氏が来場、トークやサイン会などでファンとふれあいました。ジャン・アレジ氏とのスペシャルトークも（4、5日）。

【SUPER GT ～世界一の激戦GTレース～】

国内屈指の人気を誇り、世界からも大きな注目を集めるSUPER GT。一新されたGT500クラスのニューマシンのお披露目をはじめ、トップドライバーが登場してその魅力をアピールしました（4、5日）。

【伝統の鈴鹿8耐 ドリームラン】

今年40回目の記念すべき大会、そして世界耐久選手権の最終戦となる"コカ・コーラ"鈴鹿8耐。その歴史を彩ったマシン、レジェンドライダー、そして現役トップライダーとマシンがトークとデモランを実施しました（4、5日）。

【モリワキ 歴史を切り拓く8耐への新たな挑戦】

9年ぶりに鈴鹿8耐へ復活参戦する名門モリワキ。清成龍一、高橋裕紀選手のダブルエースライダーによる「Honda CBR1000RR モリワキ改」デモラン、そして森脇護氏、宮城光氏も加わってのトークなど期待が高まりました（5日）。

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント2

【永遠のライバル対決! 星野一義vs中嶋悟】

数々の名場面・迷場面を生み出してきた名物企画。残念ながら星野一義氏のマシンが完調でなく、今回は勝敗はつかず。チャンピオンベルトの行方は次回に持ち越されました(4、5日)。

【ジャン×ジュリアーノ アレジ親子登場】

元F1ドライバー ジャン・アレジ氏と息子のレーシングドライバー ジュリアーノアレジ選手。親子で3回目の登場となる今回はフェラーリF1(F187、248F1)のデモ走行、そして458Challengeによる"対決"が行われました(4、5日)。

【SUPER FORMULAオープニングラップ】

国内最高峰のフォーミュラカーレース、スーパーフォーミュラ。4月22・23日に鈴鹿サーキットで行われる開幕戦を前に全チーム・ドライバーが登場。本番さながらのデモレースを展開しました(5日)。

【一貴vs可夢偉 世界の頂点を知るSFトップドライバー対決!】

日本を代表するドライバー 中嶋一貴と小林可夢偉による夢のマッチレースが実現。スーパーフォーミュラ「SF14」を駆ってのガチンコバトルは可夢偉選手に軍配があがりました(4日)。

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント3

【Hondaロードレースの源流】

世界で活躍する日本のレーシングバイクの先駆けとなったHondaの世界グランプリマシンがレジェンド選手により快音を響かせました（4、5日）。
【マシン】RC142:高橋国光氏、RC164:北野元氏、RC166:星野一義氏

【対決実現! 鈴木亜久里vs土屋圭市 禁断のGT300バトル】

AUTOBACS RACING TEAM AGURI代表/監督である鈴木亜久里氏とエグゼクティブ・アドバイザー土屋圭市氏のGT300対決でしたが、残念ながらマシン不調により勝負はお預け。GT500ニューマシンHonda NSX-GTを加えての豪華なデモランに（4、5日）。

【ARTAオールスター ～トップドライバーへの登竜門～】

創立20周年を迎えたARTAを代表する歴代ドライバーがメーカーの枠を超えて集結。その歴史を振り返るとともにデモランを実施しました（4、5日）。

【スーパー耐久 ～世界を席巻するGT3 ～】

スーパー耐久の頂点クラスを争うGT3マシンが集結。本番さながらのデモランが行われました（4、5日）。

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント4

【オープニング】

今回のイベントに出演する選手たちが一堂に会した「オープニング」(4日)。

【ホスピタリティラウンジトークショー】

ピットビル2階「ホスピタリティラウンジ」では、4輪・2輪のトップドライバー・ライダー、そしてレジェンドたちによるトークショーが行われました。

【グリッドウォーク】

ホームストレートを開放し、4輪マシンをご覧いただきました。「グリッドウォーク」(4日…ツーリングカー、5日…フォーミュラカー)。

【ピットウォーク】

Hondaの歴代8耐マシン(写真)など貴重なマシンが勢ぞろいした「ピットウォーク」(4.5日)。

【鈴鹿サーキットクイーン卒業セレモニー】

このイベントを最後に卒業する鈴鹿サーキットクイーンの卒業セレモニーがポディウム(表彰台)で行われました(5日)。

【マイカーラン】

各日のイベント終了後には余韻冷めやらぬ国際レーシングコースをマイカーで体験走行いただきました(4、5日)。

【グランドフィナーレ】

イベントに参加したほとんどのマシンと選手がコース上に勢ぞろいした「フィナーレパレード」。グランドスタンドを埋めたファンの皆さんとの別れを惜しみました(5日)。

モータースポーツ顕彰授与式

鈴鹿サーキットでは1987年よりモータースポーツの発展、振興、ならびにファン拡大につながる顕著な活躍、活動、功績を残された個人・団体を対象に「モータースポーツ顕彰」を、また大きな活躍が期待される個人を対象に「ライジングアワード」を設定し、その功績を広く知っていただくとともに感謝の意を表してまいりました。
2016年度も東京運動記者クラブモータースポーツ分科会、JMS（日本モータースポーツ記者会）、JRPA（日本レース写真家協会）、ロードレース記者会の皆さまのご協力のもとに表彰者・団体を選出し、顕彰を決定いたしました。
その授与式がポディウム（表彰台）で3月5日（日）に行われました。

受賞者の皆さん

モータースポーツ顕彰（2016年に顕著な活躍をした個人・団体など）

TEAM CERUMO

スーパーフォーミュラでは、最終戦「JAF鈴鹿グランプリ」Race1において国本雄資選手が優勝し、ドライバー、チームともに年間タイトルを獲得した。また、SUPER GT第6戦「第45回 インターナショナルSUZUKA 1000km」で立川祐路/石浦宏明選手組が優勝するなど、チームとして鈴鹿サーキットでの活躍が目立った。

モータースポーツ特別顕彰（2016年に特別な活躍をした個人・団体など）

Team GREEN

"コカ・コーラ ゼロ"鈴鹿8時間耐久ロードレースでは、唯一となるトップとの同一周回数で、17年ぶりとなる2位表彰台を獲得した。全日本ロードレース選手権JSB1000クラスでは、開幕戦で柳川明選手が3位に、最終戦ではレオン・ハスラム選手が2レースとも2位となる活躍を見せた。

日産自動車大学校

スーパー耐久シリーズにおいてKONDO RACINGとのコラボにより、モータースポーツ活動を通じた学生の人材育成プログラムを実施。メカニック、マネジメント、広報などの各分野で学生が活躍した。プロジェクト発足5年目の2016年、シーズン4勝をあげて初のST-Xクラスチャンピオンを獲得した。

モータースポーツ功労顕彰（長年にわたり、モータースポーツの発展に貢献した個人・団体など）

該当者なし

2017年ライジングアワード・4輪
（2016年の活躍と2017年に更なる活躍が期待される4輪選手）

山下健太選手（やました　けんた　21歳）

全日本F3選手権参戦3年目の2016年、鈴鹿での第1・2戦をはじめシリーズ7勝を挙げてチャンピオンを獲得。マカオGPでの4位やSUPER GT300クラス、スーパー耐久へのスポット参戦など各カテゴリーで活躍したほか、鈴鹿サーキットでのスーパーフォーミュラルーキーテストにも参加。

2017年ライジングアワード・2輪
（2016年の活躍と2017年に更なる活躍が期待される2輪選手）

榎戸育寛選手（えのきど　いくひろ　18歳）

全日本ロードレース選手権シリーズST600クラス2年目にして、強豪たちを相手に着実にポイントを重ね、鈴鹿での最終戦では初優勝を果たし、シリーズチャンピオンを獲得した。
2017年シーズンは同選手権シリーズJ-GP2クラスへのステップアップが予定され、さらなる活躍が期待されている。

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

アラカルト

SUZUKA CIRCUIT

GPスクエアで行われた歴代Honda F1(マクラーレン・ホンダMP4-30、同MP4/5、Honda RA108)の展示と搭乗体験。

GPスクエアで行われたARTA GTマシン(Honda HSV-010 GT、ガライヤ)の展示と搭乗体験。

コチラレーシングファンクラブ会員限定で行われたARTA Honda HSV-010 GTのタイヤ交換体験。

4日に行われた鈴鹿サーキット記者発表会では、2018年より新たな夏の4輪耐久レース「鈴鹿10時間耐久レース」が開催されることが発表されました。

モータースポーツ体験型アトラクション「レーシングシアター」には歴代の鈴鹿8耐で活躍したHondaのマシンが展示されています。

「永遠のライバル対決!星野一義vs中嶋悟」のチェッカーフラッグを振ったのは、元プロ野球選手で野球解説者の古田敦也さん!

PICK UP モータースポーツを通じて地域の盛り上げをはかる地元各団体によるイベントなどが展開されました。

Honda鈴鹿レーシングチームによるタイヤ交換パフォーマンスが行われた「NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会」ブース。

三重県、鈴鹿市などの名産品や観光案内が行われた「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」ブース。

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

ご協賛各社　※五十音順・敬称略

【PRブースご出展各社】

株式会社M-TEC

エンケイ株式会社

オーゼットジャパン株式会社

株式会社オーエス技研

シーシーアイ株式会社

スズキ二輪株式会社

TONE株式会社

トヨタ自動車株式会社

株式会社日本テレビ放送網

NUTEC Japan Co., Ltd.

フェラーリ・ジャパン株式会社

株式会社ブリヂストン

ブリッド株式会社

株式会社ブレイズ

株式会社ベッセル

本田技研工業株式会社

株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

ヤマハ発動機販売株式会社

株式会社UCS

横浜ゴム株式会社

株式会社レイズ

株式会社ワーク

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

ご協賛各社　※五十音順・敬称略

【サーキットビジョンご協賛各社】

株式会社エフ・シー・シー

シーシーアイ株式会社

株式会社デンソー

トヨタ自動車株式会社

一般社団法人日本自動車連盟

日本情報産業株式会社

日本精工株式会社

日本特殊陶業株式会社

株式会社バンダイナムコエンターテインメント

ビー・エム・ダブリュー株式会社

株式会社ブリヂストン

本田技研工業株式会社

株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

メルセデス・ベンツ日本株式会社

ヤマハ発動機販売株式会社

【販売ブースご出店各社】

株式会社Allezcore	株式会社エムズクラブ	株式会社チームロッソ	株式会社プロ・フィットスポーティング
株式会社イースマイル	株式会社M2Style	株式会社P-4	
有限会社エムエムピー	株式会社KARZ	有限会社フォレスト	

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101
TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009
TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430　FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略

SUZUKA CIRCUIT

Asahi　Arai HELMET　IMASEN　H-one エイチワン　NTT Communications　FUJIMAKI GROUP

F.C.C. CLUTCH TECHNOLOGY　無限 MUGEN　AUTOBACS　関電工　KEIHIN　Coca-Cola

SANKEI　SAN'S　CCI CORPORATION　LEON　SHOWA

RAYBRIG　STIHL　STRIDER　DUNLOP　GRAN TURISMO THE REAL DRIVING SIMULATOR　損保ジャパン日本興亜

DUSKIN　中外医薬生産　中部電力　TS Tech TS TECH Co.,Ltd.　DENSO　TCK TOKYO RELIABLE GUARD SYSTEM

TOSHIBA　トーエネック TOENEC　TOBU TOP TOURS　TOYOTA　NISHIO

NISSAN　nismo　NISSIN　NIPPO　IBM　GOODYEAR

SUNOCO　NII　MOTION & CONTROL NSK　NGK SPARK PLUGS　Panasonic　BANDAI NAMCO Entertainment

BMW　HITACHI Inspire the Next 日立オートモティブシステムズ　Fujikura　フマキラー　BRIDGESTONE　PETRONAS

pokka sapporo　BOSCH　Honda Access　HONDA　HTFT Honda Techno Fort

Honda Finance　HONDA DREAM　マイナビ　MS&AD 三井住友海上　MITSUBA

Mercedes-Benz　福祉用具レンタル・販売 ヤマシタコーポレーション　YAMAHA　YUTAKA Clean for the Future

YOKOHAMA　LEXUS　LAWSON　WAKO'S

※企業名での五十音順/敬称略　※2017年1月1日現在

SUZUKA CIRCUIT
7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435